

帽 子 の 作 り 方

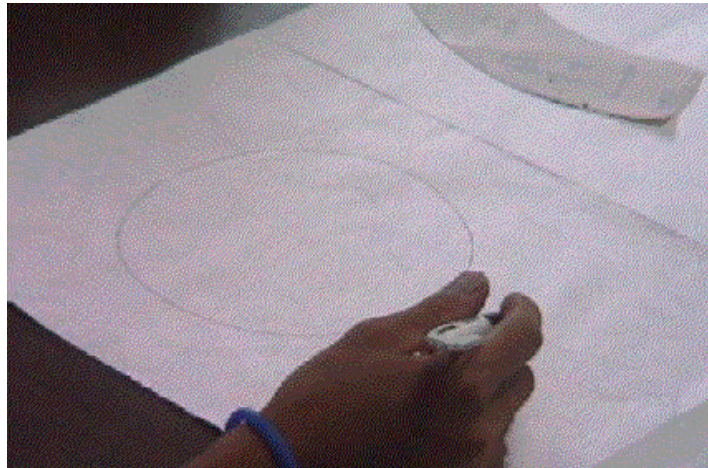
H 1 5 ・ 7 ・ 2 3

1 用意する物

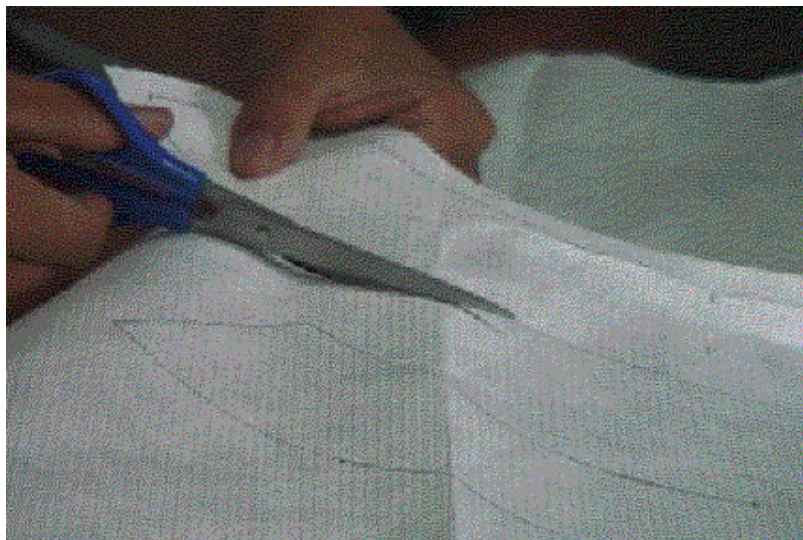
タイベック	8 0 cm幅 × 6 0 cm程度
布 (色の濃い物、ブリムの裏地)	4 0 cm幅 × 3 0 cm程度
ガーゼ(通気性の良い布)	4 0 cm幅 × 6 0 cm程度
サイズリボン (汗止め)	3 cm幅で 7 0 cm
接着芯 (ブリムの布に付ける分)	
糸 (合繊用)	6 0 番 1 巻
ミシン、型紙、まち針、ボールペン (印付け)、はさみ等	

2 準備

- (1) ミシンに糸をセットします。
- (2) タイベックや布に印を付ける



- (3) 1 cm程度の縫いしろを付けてはさみで切り取る。

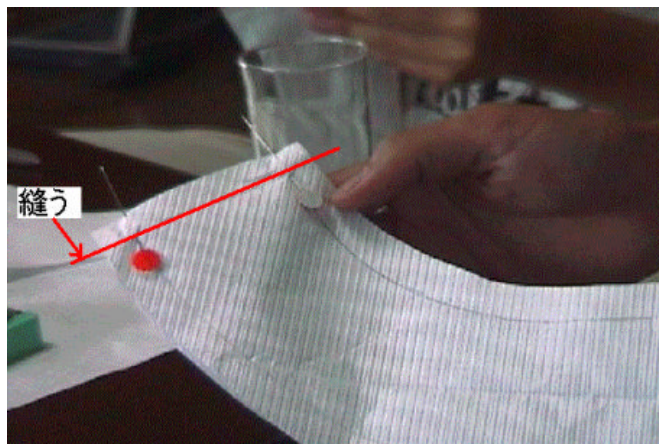


- (4) サイドに通気口 (1 cm 程度) をつくる (通気口は帽子の上部にくと良い)

3 縫い方……ハットタイプ

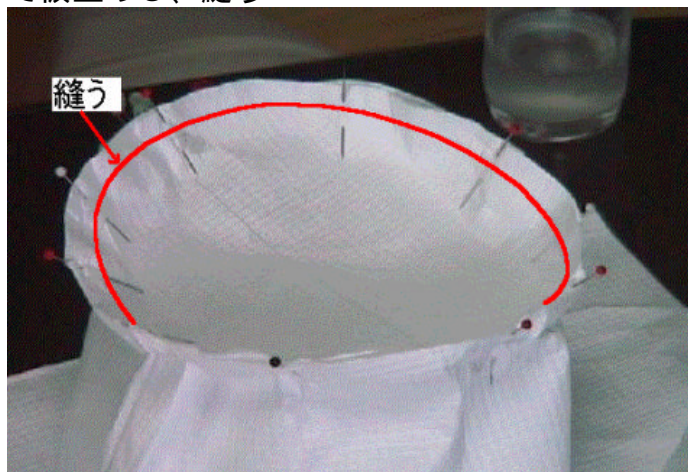
(あ) サイド(2枚)を縫い合わせる(環になる)

2枚を重ね合わせ、両サイドを縫う



(い) クラウンとサイドを縫い合わせる。(椀型になる)

まち針等で仮止めし、縫う



(う) プリム(2枚)を縫い合わせる。(あと同じ)

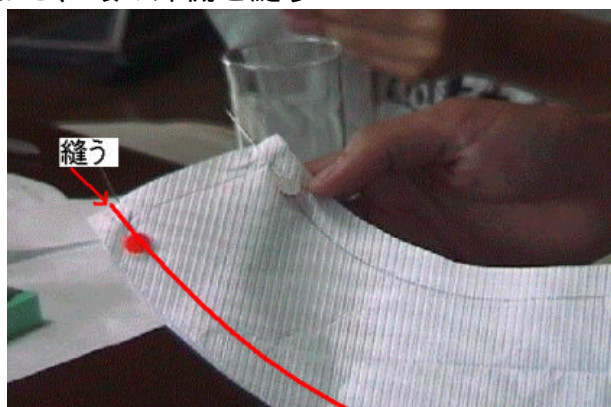
2枚を重ね合わせ、両サイドを縫う

(え) プリムの裏地布(2枚)を縫い合わせる。(あと同じ)

2枚を重ね合わせ、両サイドを縫う

(お)(う)と(え)(プリムと裏地布)を縫い合わせる。

重ね合わせ、環の外側を縫う



(か) ガーゼでも (あ) ~ (い) の作業を行う ((い) と同じ)
(き) (い) と (か) の縫い代側を重ねるように組み合わせる
(く) (お) と (き) を縫い合わせる (帽子型になる)
(け) 汗止めを縫いつけて完成
サイドやクラウンには、堅めのメッシュ素材を芯として入れると形崩れが無くてよい

作成例

(1) サイドの上部に通気口を設置したもの



(2) サイドに通気口でデザイン性を持たせたもの



(3) キャップ型のもの (後 2 枚分がメッシュ)

